

2017年6月30日

デフォルト率・格付推移行列の年次更新

格付投資情報センター（R&I）は、2016年度の格付とデフォルトのデータを追加して、日本企業のデフォルト率・格付推移行列（デフォルト実績関連データ）を更新しました。

デフォルト率の調査対象は、1978年度から2016年度当初までにR&Iが信用格付を付与したことがある1509社です。R&Iは、1997年以来このような報告を毎年実施しており、今回が21回目の年次報告となります。本年度の主な調査結果は以下の通りです。

- ・ 16年度に信用格付が付与されていた日本企業にデフォルトは発生しなかった。BBB格以上の年間デフォルト率は2010年度以降7年連続して0%であり、デフォルトが発生しにくい状況が続いている。
- ・ 信用格付とデフォルトの関係について、高い信用格付ほどデフォルト率が低く、低い信用格付ほどデフォルト率が高いという関係は引き続き保たれている。
- ・ 16年度の格付ゾーン間の信用格付推移を見ると、格上げ推移件数10件と格下げ推移件数10件で合計は20件。集計対象企業全体に対する推移件数の割合（格付推移率）は3.4%と低水準であり、全体としては格付の動きが少ない。格上げ推移件数と格下げ推移件数は同数となっているため、格付推移の方向感は中立的である。格付別に見ると、A格以上では格下げ超過であった一方、BBB格は格上げ超過と格付別に方向感は異なっている。

本調査結果の詳細はR&Iのホームページ（<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/data/index.html#news-02>）にてご覧いただけます。

お問い合わせ先
格付企画調査本部 田中 (03-6273-7694)

■お問い合わせ先 : マーケティング本部カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。